

マリーゴールド飾花用マニュアル

暦	年間カレンダー											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
主な作業				植え付け場所の準備	観賞期間						冬花壇への切り替え	
				苗導入	定植							
定植場所	日当たりが良く、通気性、排水性のすぐれたところに、フレンチ種で株間2.5cm間隔、アフリカン種では株間3.5cm間隔ぐらいで定植すると良いでしょう。ポットに十分根がまわり、晩霜のおそれなくなった頃に露地に定植します。特に木陰や西日の当たらない場所が生育も良く花色も鮮やかになります。											
水管理	生育は旺盛ですので、特に夏期は水切れをしないよう毎日与えましょう。											
施肥管理	定植後から観賞期間中は特に窒素肥料切れに注意します。緩効性肥料を使用する事で、全量基肥のみで追肥なしで管理することが可能です。											
病害虫防除	農薬の使用に当たっては、花き類に登録のある農薬を使用します。											

花を長く咲かせるためのポイント

肥料切れと水切れをさせないことが重要なポイントになります。下記の様な施肥設計を参考にすると追肥せず全量基肥で生育期間中肥料効果を持続させることができます。施肥と同時に定植時にマルチを敷いて乾燥を防ぐと良いでしょう。

参考 具体的使用肥料 (10m×1.5m = 15㎡あたり施用量)						
窒素を含む肥料			リン酸	加里	苦土石灰	微量元素
化成8号	LP70	LPS100	過リン酸石灰	塩化カリ	タイニー	FTE
1kg	250g	250g	1.2kg	350g	1.5kg	75g

※令和2年度総合農業技術センター岳麓試験地 試験結果



異なる鉢サイズでの育苗による生育

2号～3.5号ロング鉢まで育苗が可能で生育量も比例して大きくなる



異なる鉢サイズでの育苗した苗の定植後の生育の様子

いずれの異なる鉢サイズで育苗しても定植後にはほとんど差がなくなる



草丈の異なるマリーゴールドの品種を組み合わせても寄せ植えで楽しむことが出来る

草丈の異なるマリーゴールドのプランター植え

品種名			
高さ30cm未満	高さ30～40cm未満	高さ40～50cm	高さ50cm以上
ストロベリーブロード	アンティグア	デュランゴ	ビクトップ
マーチ	ゼニス	エンデュランス	デュランゴ
マリチカ	タイザン	ディスコ	パーフェクション
スーパーヒーロー	サファリ	アルミア	
ホットバック	ディスコ		
ファイヤーボール	サファリ		
ボナンザ	チカ		
ボーイ			

草丈の異なるマリーゴールドの品種グループ

発行：令和3年3月

作成：山梨県花き振興協議会